

令和 6 年度 学校評価 自己評価書（2 学期）

1 1 学期の項目ごとの評価（4 段階評価）

(1) 各項目ごとの評価（2 学期の総平均 3.16）

評価の項目				評価の項目			
項目数	1 学期平均	2 学期平均	3 学期平均	項目数	1 学期平均	2 学期平均	3 学期平均
1	7	3.07	3.08	8	12	3.00	3.06
2	6	2.98	3.02	9	7	3.07	3.17
3	5	3.06	3.15	10	3	2.98	3.05
4	4	3.11	3.15	11	8	3.06	3.17
5	7	3.15	3.02	12	3	3.01	3.17
6	4	2.88	2.98	13	4	3.68	3.74
7	13	3.13	3.18	14	9	3.18	3.26
				平均	92	3.10	3.16

(2) 評価の高い項目（3.30以上）

☆	13 1	3.81	信用失墜行為を絶対に起こさないという強い自覚のもと、服務規律の厳正確保に努めたか。
☆	13 2	3.79	個人情報保護条例の趣旨を踏まえ、生徒や保護者の個人情報の取扱いに細心の注意を払うことができたか。
☆	14 1	3.74	部活動において、原則週 2 日以上部活動休養措置日など、適切な休養日を設けることができたか。
☆	13 1	3.74	飲酒運転やスピード違反等を起こさないように、日々安全運転に心がけていたか。
☆	13 1	3.62	体罰によらない指導技術を身に付け、生徒の心に届く指導方法の工夫・改善を図ることができたか。
☆	7 1	3.45	コンピュータやビデオなどの ICT 機器を授業で効果的に活用しているか。
☆	14 2	3.40	職員同士が支え合い協力し合う態勢があり、よい雰囲気をつくることができていたか。
☆	7 1	3.40	学習の始めに学習目標（学習課題）を明確にし、目標（課題）に即した学習活動を充実させたか。
☆	7 1	3.40	授業中の指示は明確で声ははっきりとし、分かりやすく説明しているか。
☆	14 1	3.35	See-Smile を活用し、ペーパーレスでの職員間の連絡を効果的に行えたか。
☆	11 2	3.33	清掃活動や作業において気付き作業などを励行し、自ら環境を美しくする勤労の精神と奉仕の精神を高めたか。
☆	14 1	3.30	出退勤時刻を確実に記録し、適正な勤務時間を意識して業務を遂行できたか。
☆	7 1	3.30	生徒が自分の考えをもったり、意見を交換したりする時間を確保しているか。
☆	9 1	3.30	給食指導実施計画を生かした、給食時間の効果的な指導と指導内容の研究実践に努めたか。

(3) 評価の低い項目（2.80以下）

★	7 2	2.80	新聞を利用した取組を生かして生徒の学力向上への意識を高めることができたか。
★	9 2	2.80	性教育の手引き等を活用し、各学年の実態に応じた計画及び取組を進めることができたか。

2 3 学期に向けた取組

- 学習指導においては、研究の内容とも連携を図り、鹿児島学力・学習状況調査や高校入試に向けた取組を充実させる等、これまで同様、生徒が「分かった」「できた」と感じることができるよう授業改善に努めていく。
- 生徒指導においては、「刻を守り 場を清め 礼を尽くす」「いじめ、差別のない言動」「当たり前前」のことに「なる」ことについて、生徒とともに現状や今後どうあるべきかを考える等、重点をおいて指導に当たっていく。
- 特別支援教育においては、特別支援教育校内委員会の充実を図るとともに、職員研修の内容の検討や近隣の特別支援学校との交流を推進する等、特別支援教育に関する理解を深めていく。
- 性に関する指導においては、保健体育や特別活動（学活）での指導や毎学期実施している保健教室の充実を図っていく。
- 服務規律に関しては、どの項目も高い評価であった。今後とも高い意識のもと校務にあたっていく。